

平成22年度 建築基準整備促進事業
22. 業務用建築物の省エネルギー基準に関する検討

「業務用建築物のためのエネルギー
消費量評価手法に関する基礎的調査」

東京電機大学
東京大学大学院
岡山理科大学
千葉大学大学院
東京理科大学

6. 各種の業務用建築物における 内部発熱に関する調査

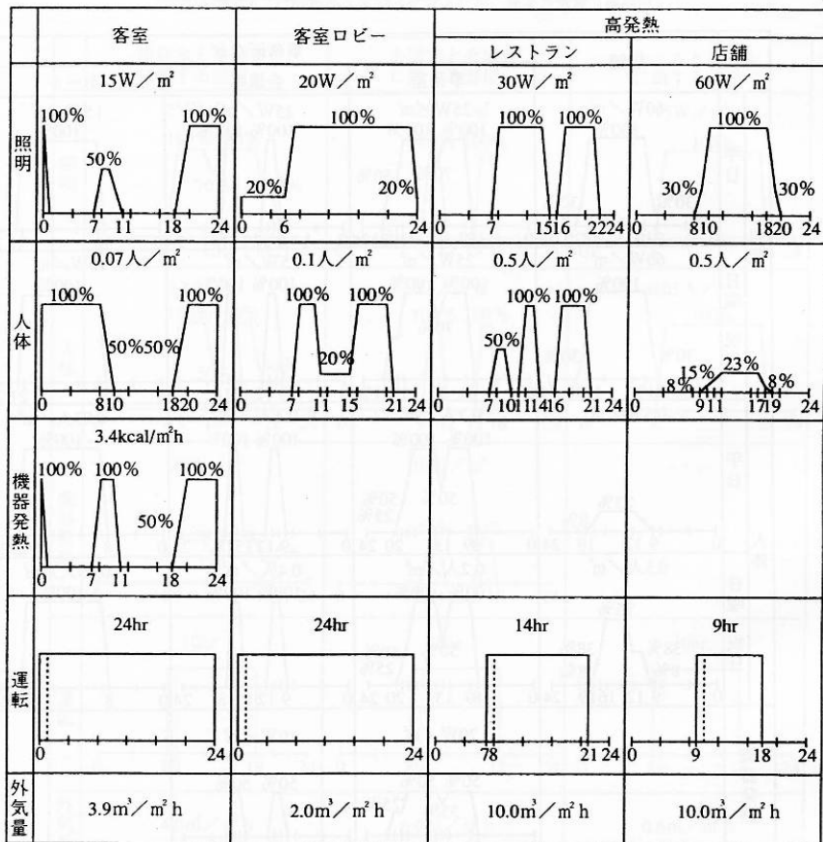
6.1. 調査概要

現行省エネルギー法での
内部発熱設定条件
(照明・人体・機器)

現行の設定の改訂が目的

委員会原案の作成

現行省エネ法、既往文献、HP調査等を
参考に作成



委員会原案の妥当性確認・修正

設備設計者へのアンケート・ヒアリング、
実測調査(昨年度の実測調査結果含む)、
既往文献調査での確認、必要に応じて修正

建物用途・室分類ごとの
標準室使用条件提案

(年間エネルギー消費量算出の与条件)

6.7. 年間の室使用パターンのカレンダー設定

- 室使用パターン1～3を、年間(365日)に設定した、6種類の室使用パターンのカレンダーを作成した。

『室使用パターンのカレンダー』

カレンダー	室使用パターン			備考
	1	2	3	
①	平日	土曜日	日祝日、年末年始	
	247	47	71	
②	平日	土日祝日、長期休暇	年末年始	中学校を想定して、春夏冬休みを設定
	199	160	6	
③	平日	土日祝日、長期休暇	年末年始	大学を想定して、春夏冬休みを設定
	162	197	6	
④	平日	土日祝日	平日月1日、年末年始	平日月1日、年末年始を室使用パターン3と設定
	235	112	18	
⑤	平日	土日祝日	平日週1日、年末年始	平日週1日、年末年始を室使用パターン3と設定
	195	112	58	
⑥	平日	土日祝日	平日月2週間	平日月2週間を使用パターン3と設定
	115	112	138	

※年中無休で、1年中同じ室使用条件の室用途は、カレンダー①などを設定し、室使用パターン①～③まで同じスケジュールとする。

